

国公立大学に合格した佐竹君(平成28年度卒業)にインタビュー

Q, 大学名と学部・学科名を教えてください。

A, 豊橋技術科学大学 工学部 環境・生命工学課程です。
愛知県の豊橋市にある、工学系に特化した国立大学です。

Q, 入試の内容について教えてください。

A, 「工業等に関する学科」からのみ出願できる推薦入試で受験しました。私が受験した環境・生命工学課程は、農業高校や総合学科からも受験することができる。センター試験は課されず、試験は11月下旬です。

選抜の方法は、面接(口述試験を含む)、小論文、・素養調査(数学Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅰ)で、もちろん学校での成績等(調査書)も選抜の内容に含まれます。

Q, いつごろ受験する大学を決めましたか。

A, 受験大学を絞ったのは2年生の後期です。大学進学はかなり早い時期から希望していましたが、どの大学にするかは非常に迷いました。昨年度、同じ学科の先輩が進学したこともきっかけになりました。

Q, 受験のためにどんな勉強をしましたか。

A, 毎日の授業を積極的に取り組みました。与えられた課題をこなすことはもちろんのこと、数学と英語については塾に通い、実力アップを図りました。

Q, 小論文対策はどうしましたか。

A, 3年生から国語の先生に指導していただきました。テーマは過去に出されたものから自分で選定し、何度も何度も添削指導をしていただきました。回数を重ねていくうちに型にとられない自分らしい小論文を書けるようになりました。また時事問題に対応できるようにニュース番組を毎日見ることを心がけました。



Q, 面接試験対策はどうしましたか。

A, 試験の1か月前から学科の先生に何度も指導して頂きました。生徒会活動や所属していた部活動で人前で話をする機会が多くあり、面接に対する苦手意識は全くありませんでしたが、指導を通してより内容を深められたと思います。本番直前には校長先生にもご指導いただき、当日自信を持って話すことにつながったと思います。

Q, 豊橋技術科学大学以外の大学は受験しましたか。

A, 指定校推薦では受けることが出来ませんが、私立大学の一般推薦入試と併願することができます。私は他大学でもやりたいことがあり2校受験しました。どちらも合格していたので、思い切って豊橋技術科学大学の入試に臨めました。

Q, 後輩にアドバイスをお願いします。

A, 私は授業 部活動 生徒会活動 資格取得など何でも意欲的に取り組みました。「岐阜工業高校 化学技術科 の学校生活をめいっぱい楽しもう！」という気持ちが進路決定につながったと思います。結果は後からついてくるので、今日の前のことを楽しみながら頑張ってください。